

試験日 : 2026 年 2 月 23 日 (月)
入試種別 : 大学院入学試験(4 月入学)博士後期課程 春期試験
学部・研究科 : 文学研究科 日本史学専攻
科目名 : 第 1 群 英語

解答又は解答例

1

(1) (解答の目安) 第一段落の内容が答えに該当する。それらの全訳ではなく、要点を簡潔にまとめる。

(2) (解答の目安) 下線部②の前の二文の内容が答えに該当する。

(3)

③ 初期の人類は集団で狩りをして、獲物を殺すための技術が発達するにつれて、社会組織のあり方も発達した。

④ 狩りがより長期化し複雑になるにつれ、初期の人類は、各地をさまよう生活をやめる必要があった。

2

(解答の目安)

実験内容 (第一段落 1 行目の “...an experiment” から 3 行目の “... on their own” まで) とこの現象が見られる場面 (第二段落の冒頭 2 文) を要約する。

3

(採点のポイント)

基本的な文法事項を用いて、問いに対し自分の考えを表現する英語運用能力を評価する。